

令和3年度
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福社会

短期入所生活介護

大津みやび野ホーム短期入所生活介護

令和3年度 事業目標

<p>目 標</p>	<p>感染症予防対策と支援体制の強化に努め、利用時には安心かつ満足が得られる生活を図る。</p>
<p>理 由</p>	<p>利用者がコロナウイルスに罹患し、一時休業したことを踏まえ、十分な感染症予防対策を講じ、安心ある利用を図りたいため。</p> <p>また、新しい生活様式など制限ある日常生活を強いられている現状の中、利用者一人ひとりの可能性を担当介護支援専門員や家族と一緒に見出し、レクリエーションやいきがい活動につなげていくことで、利用時の満足度を高めたいため。</p>
<p>具体的対応策</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 感染症予防対策を講じつつ、利用者と家族に加え、担当介護支援専門員とも連携を図り、アセスメントによって、把握した細かな情報を共有していくことで、より自宅に近い環境での生活に努める。 2. 心身機能の維持を図りつつ、楽しみが感じられるように3密に配慮したレクリエーション活動など企画し、実施する。 3. 利用者と家族に満足度を含め、利用時の生活状況に関するアンケートの集計結果をもとに客観的に検証し、支援や対応方法の見直しを行う。 4. 利用時の様子は、日々の連絡帳に記載するとともに全体的な取り組みは月1回の便りにて、情報発信する。 5. 担当職員との個別面談を実施し、やりがいや困りごとを把握していくことで、モチベーションの向上につなげる。

令和3年度 事業報告

<p>事業報告</p>	<p>3年度に行ったアンケートの集計結果の回収率は80%で、利用時の満足度は5段階中、4以上が79%、3以下が18%、未回答が3%となった。困りごとに関する項目では、食事・入浴・排せつ、認知症面での回答が多く、項目毎に担当職員間で共通認識を図り、今後、取り組んでいきたい。</p> <p>また、送迎時に自宅での様子を聞き取り、連絡帳も活用するなど利用中の様子に関して、意見交換を行ったことで、可能な範囲で自宅に近い設えでの対応に努めた。</p> <p>余暇活動に関しては、感染症対策に配慮し、四季を感じられる内容を企画し、個別でも取り組み、継続して行えるプログラムを準備したことで無理なく実施することができた。</p> <p>居宅介護支援事業所の担当介護支援専門員とも感染症予防対策を講じつつ、連携を図り、利用時の様子などについて意見交換を行った。</p> <p>担当職員とも面談を行い、やりがいや困りごとについて、把握し、支援や利用者との関わりに活かしていることで、全体的なボトムアップが図れた。</p>
<p>事業運営総括</p>	<p>3年度の稼働率は80.8%と2年度と比較すると1.5%の上昇がみられた。しかし、体調不良による入院や施設入居によるキャンセルや居宅介護支援事業所との調整不足もあつたりした中、2月上旬に新型コロナウイルスが発生し、3月上旬まで受け入れ制限を行ったことが、低迷の要因としてあげられる。今後、稼働率の向上を図るため、併設特養の介護支援専門員や生活相談員とともに連携を図り、受入れ体制を整えていきたい。</p> <p>引き続き安心して利用していただけているよう、換気、手洗い、消毒など感染予防対策を十分に講じていきたい。あわせて、利用者や家族の意向に加え、アンケート集計結果を踏まえつつ、情報共有と共通認識を図り、支援や対応方法を検討し、個々の利用者のニーズに副った支援に努めていきたい。</p>

要介護度の状況 《平均要介護度 介護 1.99》

令和4年3月31日 現在

	人数	割合
要支援 1	0	0%
要支援 2	2	7%
要介護 1	10	34%
要介護 2	7	24%
要介護 3	7	24%
要介護 4	3	10%
要介護 5	0	0%
合計	29	99%

(四捨五入による%の誤差あり)

月間利用実績 (人数)

令和3年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
要支援 2	1	0	2	3	3	2	2	1	3	1	1	2	21
要介護 1	10	9	9	10	12	12	14	12	14	14	3	10	129
要介護 2	11	11	11	11	11	10	10	12	10	11	5	7	120
要介護 3	3	4	5	8	6	6	6	6	8	7	3	7	69
要介護 4	9	8	6	5	5	6	6	4	4	4	2	3	62
要介護 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	34	32	33	37	37	36	39	36	39	37	14	29	403

月間利用実績 (延べ人数) 《稼働率 80.8%》

令和3年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1	0	0	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0	7
要支援 2	2	0	8	6	10	9	8	6	15	4	2	8	78
要介護 1	39	45	37	49	65	65	60	50	60	77	36	55	638
要介護 2	80	86	80	96	109	84	97	118	86	92	38	79	1,045
要介護 3	18	20	21	36	49	38	42	35	60	67	58	78	522
要介護 4	105	87	50	59	62	67	84	56	44	25	7	14	660
要介護 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	244	238	196	246	295	263	295	268	265	265	141	234	2,950

曜日別延べ利用実績

令和3年度

	月	火	水	木	金	土	日	合計
人数	447	423	443	442	408	390	397	2,950
割合	15%	14%	15%	15%	14%	13%	13%	99%

(四捨五入による%の誤差あり)

1週当り平均利用人員

令和3年度

	月	火	水	木	金	土	日	合計	1日平均
人数	8.59	8.13	8.51	8.33	7.84	8.12	7.63	57.15	8.16
割合	15%	14%	15%	15%	14%	13%	13%	99%	—

(四捨五入による%の誤差あり)

年齢別構成状況

令和4年3月31日 現在

	65歳以下	65歳以上 から 70歳未満	70歳以上 から 75歳未満	75歳以上 から 80歳未満	80歳以上 から 85歳未満	85歳以上 から 90歳未満	90歳以上	合計
男	0	0	0	1	2	3	1	7
女	0	0	0	0	4	10	8	22
全体	0	0	0	1	6	13	9	29

行事報告

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
4月	お花見会	散策	トランプゲーム
5月	おかずバイキング	塗り絵	口腔体操
6月	スイーツバイキング あじさいドライブ外出	おやつ作り	リハビリ体操
7月	バーベキュー大会	七夕飾り作り	絵合わせゲーム
8月	夏祭り	盆踊り	数字合わせゲーム
9月	寿会	ハロウィン飾り作り	口腔体操
10月	コスモスドライブ外出	パン作り	リハビリ体操
11月	やながせ文化祭	クリスマス飾り作り	数字合わせゲーム
12月	クリスマス会	餅花正月飾り作り	絵合わせゲーム
1月	初詣	鍋メニュー	かるた
2月	※感染症対策により休止		
3月	菜の花ドライブ	塗り絵	数字合わせゲーム

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
定期的	料理教室	塗り絵 季節の飾り作り	リハビリ体操 ラジオ体操 口腔体操

苦情対応

受付日	苦情内容	解決方法
令和4年 2月21日	<p>「職員の対応について」</p> <p>利用者の家族から契約時の職員の態度に加え、利用時に新型コロナウイルスに感染した可能性が高いにもかかわらず、事後報告もなかったとの申し出がある。</p>	<p>①施設長から該当職員には嚴重注意を行う。</p> <p>②自宅を訪問し、家族に利用時の状況や施設での感染状況の報告を行う。</p> <p>③家族から依頼があった感染症対策に関する報告書を姫路市介護保険課の助言を受けながら作成し、メールにて送信する。</p> <p>④その後、折を見つつ、報告書に関する伺いのメールを送信しているが、返信がないため、現在も経過を観ている。</p>

事故対応

発生日	事故内容	事故対策
令和3年 10月16日	<p>「右大腿骨骨折」</p> <p>夕食後、ホールで過ごされ口腔ケアを行うため、杖を利用して歩かれた際、バランスを崩し、右側を下に転倒する。右大腿部に痛みあり、起き上がりが難しく、整形外科を受診したところ、右大腿骨頸部骨折と診断される。</p>	<p>①職員同士が連携して、普段から状態把握に努め、変化があった場合など互いに話し合うことで情報共有を行う。</p> <p>②都度の体調や状態に応じて、注意喚起や歩行支援を行う。</p> <p>③立位動作運動や歩行動作運動など下肢筋力増強を図る運動をすすめる。</p>